

# 【東京都遺跡地図情報 利用方法の御紹介】

東京都内では旧石器時代から江戸時代の遺跡が現在約5,700箇所登録されており、登録された遺跡は「周知の埋蔵文化財包蔵地」として、その範囲内で住宅建設や土木工事等の開発事業を行う場合には事前の届出を行う必要があります。

東京都教育委員会では、「周知の埋蔵文化財包蔵地」についてホームページで「東京都遺跡地図情報」を公開しています。この誌上で「東京都遺跡地図情報」の利用法を紹介します。

- ① 東京都教育委員会ホームページの「東京都遺跡地図情報」にアクセスしてください。

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/iseki0/index.html>



- ② 遺跡地図情報検索画面（上図）から、下記の手順でお進み下さい。
- ③ 東京都遺跡地図情報インターネット提供サービスへの同意利用条件を確認し、了解の方は同意しますを選択します。
- ④ 表示方法選択  
調べたい場所を画面の表示方法選択から選択できます。地図上で対象地が判明している場合は、「遺跡分布図」の「東京都全体分割図」を選択します。所在地から検索する場合は、「遺跡一覧」の「区部」「市部」「町村部」「島嶼部」の該当部を選択します。
- ⑤ 「東京都全体分割図」を選択した場合には、対象地の図幅を選択すると直接対象地の遺跡地図を見ることができます。「区部」「市部」「町村部」「島嶼部」から選択した場合には、該当する区市町村の一覧表から対象地の「町丁名一覧」を選択します。
- ⑥ 町丁名一覧表からの選択

## 第33回東京都遺跡調査・研究発表会

都内で行われた最新の発掘調査成果を紹介します。

- 日時 平成20年1月14日(月) 成人の日
- 会場 台東区生涯学習センターミレニアムホール  
所在地 台東区西浅草3-25-16
- 交通 つくばエクスプレス浅草駅下車 徒歩9分  
地下鉄日比谷線入谷駅下車 徒歩12分
- 会場 来場自由・無料 来場者には「発表要旨」を無料配布します。

\*詳細は後日「東京都教育委員会ホームページ」等でお知らせします。

対象地の町丁名に該当する「遺跡一覧へ」を選択します。

- ⑦ 遺跡一覧から遺跡地図の選択  
該当の町丁内に所在する遺跡とその概要が一覧表で表示されます。
- ⑧ 遺跡一覧⑦の右端の地図番号を選択しますと、遺跡地図が表示されます。赤・青線内が「周知の埋蔵文化財包蔵地」です。また、区部にある薄い桜色の網掛けの範囲は、江戸遺跡ですので、該当する場合は関係区にお問い合わせください。



- ⑨ ⑧で表示された遺跡地図（上図参考）をこのままでは拡大あるいは印刷することはできません。デスクトップ等にダウンロードの上、拡大・切り取り・印刷等を行って下さい。  
\*「東京都全体分割図」を選択した場合も同様の操作が必要です。  
遺跡は地下にあってその範囲は必ずしも確定的なものではありません。この「東京都遺跡地図情報」は最新の調査成果に基づき年に一度の更新を行っていますが、年度の途中で新たに発見される遺跡等もあります。最新の遺跡情報の詳細については、該当地の教育委員会に必ず御確認ください。

## ◆ 編集後記 ◆

今号では、大悲願寺観音堂の保存修理工事について、特集しました。インタビューでは御住職様の優しいお話しぶりに、お寺に対する想いと文化財を守り、活用していこうとするお気持ちを感じました。こうした皆様のおかげで文化財は支えられているのだと改めて実感しました。

次回「東京の文化財第104号」は、  
3月31日発行予定です。

平成19年11月30日

発行 **東京都教育庁生涯学習部計画課**  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話 03(5320)6862